

株式会社 フレネット H I B I Y A

フレネットHIBIYAは全国のお花に関わる方々の仕事をサポートする生花・鉢・資材の総合仲卸会社です。弊社では、『花とみどり』の需要拡大に向け、多様化する消費者ニーズに直接ご対応される生花店様をはじめとする事業者様と、高品質の花をつくる生産者様を繋いでいくために、弊社独自の開発した『花き流通システム』と『品質管理（鮮度保持）』をすすめております。

『花き流通システム』では、流通物流工程をシステム化し、花きトレーサビリティを実現しました。また、情報サービスの基盤となるデータ蓄積を行っております。BtoBインターネット販売（フラワナ）では24時間受注体制と小ロット販売の対応など、お客様の利便性の高いサービスを提供しています。さらに生産者様とは、生産情報と連携させてEDI取引（アグリナ）を展開し、需要と生産のより密接した情報を相互にご提供しております。



浦安フラワーセンター外観



浦安フラワーセンター作業場



豊中フラワーセンター作業場

『品質管理（鮮度保持）』では、東京・大阪・福岡の全営業所に「フラワーセンター」を配置し、物流のゴールドチェーン化や衛生管理の仕組みを構築すると共に、2008年に国内で初めて花き産業総合認証MPS-Florimark-GTP『花き流通工程管理認証プログラム』を取得いたしました。さらに、2015年に農林水産省平成27年度花き日持ち性向上対策実証事業による「日持ち性向上対策品質管理認証」において、すべてのフラワーセンターと市場仲卸店で取得しております。

事業活動全体を通じ、徹底した品質向上への取り組みと工程管理マネジメントの可視化、効率化のほか、自社スタッフはもちろんサプライチェーンの担い手となる協力会社への品質・鮮度管理に対する意識向上への教育等、様々な取り組みが審査・評価され、認証を取得するに至りました。農産物においては、環境配慮の必要性、事業者責任の明確化、流通過程の透明化、トレーサビリティなどが社会から強く求められています。花き業界においても同様と考えており、このような中、生産から流通まで一貫して環境負荷を低減し、流通過程の透明化を通して品質の向上を図る取り組みが必要であると考えております。

～安全安心の商品サービスの提供のために～

今期から、弊社の品質やサービスが顧客からの要求事項やニーズにあっているかを常に意識し、品質だけにとらわれず広い意味での品質管理を目指していきます。お客様からのご意見やご要望をアンケート調査し検証。速やかに改善できるよう運用チェックを自社でも行い、社内にトレースしていきます。さらに、品質劣化のクレームはなぜおこるのか？原因がどこにあるのか？をATP検査や温湿度データロガーを使用し、自社での調査を開始しました。環境要因を数値でとらえ、実値数値を元に、原因を化学視点で検証を進めています。さらには、企業の基本方針から現場レベルまで起こりうるリスクを洗い出し、リスクマネジメントの徹底検証を行っていきます。

お客様・生産者様への安心や安定的な流通とサービスを通じて、日本は「花の国」と言われる日を夢見て、文化としての花需要を高めるとともに、家庭に花が飾られ、豊かな暮らしを支える花を日本中に広げる、そんな未来を実現していきたいと考えております。